

# 償却資産申告書記載例

令和5年1月1日以前に取得していた資産の取得価格の合計額を資産の種類別に記載してください。

電話番号は、忘れずに記載してください。

マイナンバー制度で付与された番号を記載してください。(個人12桁 法人13桁)。法人又は個人を○囲いし、右づめで記載してください。

青色申告等を税理士等に依頼して行っている場合記載してください。

令和5年1月2日から令和6年1月1日までの間に、申告してある資産が減少(売却、滅失、移動、その他)した場合、資産の取得価額の合計額を種類別に記載してください。

令和5年1月2日から令和6年1月1日までの間に、取得(新品取得、中古取得、移動による受け入れ、その他)した資産の取得価額の合計額を種類別に記載してください。

令和 6 年度 償却資産申告書(償却資産課税台帳)

柴田町長様

※ 所有コード

第一十八号様式

1 (ふりがな)住所 (又は納税通知書送達先)	柴田町長様	3 個人番号又は法人番号	8 短縮耐用年数の承認	有・無
2 (ふりがな)氏名 (法人にあってはその名称及び代表者の氏名)		4 事業種目 (資本金等の額)	9 増加償却の届出	有・無
(電話)		5 事業開始年月	10 非課税該当資産	有・無
(屋号)		6 この申告に添付する者の氏名及び住所	11 課税標準の特例	有・無
		7 税理士等の氏名	12 特別償却又は圧縮記帳	有・無
			13 総務会計上の償却方法	定率法・定額法
			14 青色申告	有・無

資産の種類	取得価額				減価償却額				計((イ)-(ロ)+(ハ))
	前年以前に取得したもの(イ)	前年中に減少したもの(ロ)	前年中に取得したもの(ハ)	前年以前に取得したもの(イ)	前年中に減少したもの(ロ)	前年中に取得したもの(ハ)	前年以前に取得したもの(イ)		
1 構築物									
2 機械及び装置									
3 船舶									
4 航空機									
5 車両及び運搬具									
6 工具、器具及び備品									
7 合計									

資産の種類	評価額				決定価格				課税標準額			
	前年以前に取得したもの(イ)	前年中に減少したもの(ロ)	前年中に取得したもの(ハ)	前年以前に取得したもの(イ)	前年中に減少したもの(ロ)	前年中に取得したもの(ハ)	前年以前に取得したもの(イ)	前年中に減少したもの(ロ)	前年中に取得したもの(ハ)	前年以前に取得したもの(イ)	前年中に減少したもの(ロ)	前年中に取得したもの(ハ)
1 構築物												
2 機械及び装置												
3 船舶												
4 航空機												
5 車両及び運搬具												
6 工具、器具及び備品												
7 合計												

15 町内における事業所等資産の所在地

16 借用資産 (有・無)

17 事業所用家屋の所有区分 自己所有・借家

18 備考(添付書類等)

ここは記載しないでください。

共有資産がある場合、共有者の住所・氏名を記載してください。(町外者も含む。)

住所地以外の土地(町内に限る。)に、作業場・乾燥機等の建物を所有している場合に、建物の所在地、建物の用途(作業場、倉庫等)を記載してください。

異動のない場合「異動なし」と記載